



初夏の兼六園（金沢市）

CONTENTS

- 第61回通常総会
- 土地改良事業功労者表彰
- 全国国土里ネット第61回通常総会
- 全国国土里ネット表彰式
- 第3回理事会・監事会
- 換地計画実務研修
- 土地改良区の維持管理計画の変更手続の簡素化について

いしかわ多面的機能発揮推進協議会だより

- 北陸農政局多面的機能発揮促進事業優良活動表彰
- グリーン・アース農地・水・環境保全組織
- 「土地改良区体制強化支援PT」を設置
- 「疏水のある風景」写真コンテスト2019のご案内
- 新採職員の紹介
- 人事異動
- 連合会事務局機構図
- 連合会日誌（1月～3月行事）

第61回 通常総会

本会は、3月18日、第61回通常総会を石川県土地改良会館で開催した。

総会には会員86団体が出席、来賓として、西田昭二衆議院議員並びに山田修路参議院議員、石川県から谷本正憲知事、遠藤知庸農林水産部長、古西広農業基盤課長、北陸農政局から平岩裕規局次長、柴田和夫土地改良管理課長、県議会からは焼田宏明副議長の臨席を賜った。

西村会長は、開会挨拶で「農業政策や土地改良制度の見直しなど大きな転換期を迎えている中、昨年、改正土地改良法が制定され、組合員資格の見直しや貸借対照表の作成義務化などが図られた。一方、予算では30年度補正予算と31年度概算決定額を合わせて実質6,451億円の予算を確保することができた。これも土地改良関係者の要請活動の成果であり、引き続き予算確保を積極的に進めていきたい」と表明した。

総会に先立ち、土地改良事業功労者表彰が行われ、3団体、6個人が表彰された（次頁掲載）。引き続き、来賓祝辞、来賓紹介、祝電披露の後、宝達志水町土地改良区の米谷保理事長を議長に選出して議事に入った。

議事では、平成29年度事業報告・収支決算及び財産目録など全8議案が上程され、いずれも可決・承認された。

なお、任期満了に伴う役員改選が行われ、2名の新役員を含めた理事14名と監事3名が選任された。

総会終了後、第4回監事会において、代表監事の選任が、また、第4回理事会において、会長、副会長の互選と専務理事の選任が行われた。



開会挨拶する西村会長

【役員名簿】

(任期：H31.4.1～R5.3.31)

役職	氏名	他の役職	備考
会長	西村 徹	学識経験	
副会長	梶 文秋	輪島市土地改良区理事長 輪島市長	
副会長	矢田 富郎	津幡町長	
専務理事	前寺 清一	学識経験	
理事	泉谷満寿裕	珠州市土地改良区理事長 珠州市長	
理事	山辺 芳宣	羽咋市長	
理事	杉本 栄蔵	中能登町長	
理事	和田 慎司	加賀三湖土地改良区理事長 小松東部土地改良区理事長 小松市長	
理事	山野 之義	金沢市長	
理事	不嶋 豊和	七尾市長	
理事	宮元 陸	加賀市長	
理事	本屋彌壽夫	手取川七ヶ用水土地改良区理事長	
理事	丸山 愛子	学識経験	
理事	井出 敏朗	能美市土地改良区理事長 能美市長	
代表監事	小泉 勝	志賀町土地改良区理事長 志賀町長	
監事	林 繁雄	小橋用水土地改良区理事長	新任
監事	西濱 昭一	松任土地改良区理事長	新任

土地改良事業功労者表彰

土地改良事業に関して功績顕著で他の模範となる3団体並びに永年土地改良事業に貢献のあった6個人に対し、西村会長から表彰状と記念品が贈られその功績を称えた。

○ 土地改良事業功労者表彰（順不同・敬称略）

【団体表彰】（3団体）

下福田町生産組合事業担当役員会（代表 山口 幸夫）
 志賀町土地改良区酒見管理区（委員長 音花 忠雄）
 高階ほ場整備組合（組合長 宮本 修治）



受賞者の皆さん

【個人表彰】

○ 役員表彰（5名）

竹田 喜義	大日ダム土地改良区連合理事 手取川宮竹用水土地改良区理事	杉本 栄蔵	石川県農業農村整備事業推進協議会会長 石川県土地改良事業団体連合会理事
西田 義範	美川土地改良区理事		七尾鹿島土地改良推進協議会副会長
小林 昶夫	石川県土地改良事業団体連合会代表監事 金沢市用水連合会副会長	角 隆一	輪島市土地改良区総括監事
	辰巳用水土地改良区理事長		

○ 職員表彰（1名）

野村 政夫 河北潟干拓土地改良区 事業管理課長

決議

農業・農村は、国の大本であり、安全・安心な食料の安定供給はもちろん、豊かな国土や自然環境なども、農業・農村が健全であって初めて維持されるものである。しかしながら、農業・農村においては、農業所得の減少や農業従事者の高齢化、担い手不足に加え、農家の減少により農地・農業水利施設等の維持管理に支障が生じるなど課題が山積し、地域活力の低下も懸念されている。

農業・農村を次世代に継承していくためには、農地の集積・集約化、大区画化、汎用化等の整備や、将来を見据えた適時適切な農業水利施設等の維持・更新が必要不可欠である。加えて、ため池等の農業水利施設の老朽化が進行する中、各地で頻発する自然災害により、県民の生命と財産を守るためにも、ため池等の耐震化や洪水被害防止などの農村地域の防災・減災対策の推進が喫緊の課題である。

我々は、農村地域の持つ魅力や多面的機能の発揮を通じて、農村地域の活性化を図り「水」、「土」そして「里」を守り、国民共有の貴重な財産として次世代に引き継いで行く重要な責務を担う者として、これまで培ってきた技術や経験を活かし、今後とも農業政策の推進に積極的に貢献していく覚悟であり、農業・農村の持続的な発展を確固たるものにするため、必要な予算の確保と左記事項の実現を総会の名において決議する。

記

- 一 農業の生産効率を高め競争力強化を図る上で不可欠な、ほ場の大区画化や汎用化、水管理の省力化と中山間地域等における農業経営の持続的発展に向け、地域の特性を踏まえた基盤整備の実施で、農地中間管理機構とも連携した担い手への農地集積・集約化を推進すること。
- 一 頻発する地震・集中豪雨等の自然災害は、農業のみならず地域住民の生活をも脅かすことから、老朽化したため池・農業水利施設等の更新・長寿命化・耐震対策・洪水被害防止対策強化等に係る取り組みを推進すること。
- 一 土地改良施設の公共公益的機能が益々増大する中で、農業水利施設の有効活用を図るため、計画的な整備補修による効率的な機能保持と、長寿命化に不可欠なストックマネジメントを推進すること。
- 一 農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮と地域の農村協働力を活かした地域ぐるみの活動を適切に支援し、農業の生産活動の継続と地域資源の保全・活用に重要な役割を果たす多面的機能支払を推進すること。

平成三十一年三月十八日

石川県土地改良事業団体連合会
第六十一回 通常総会

全国水土里ネット第61回通常総会

3月26日、全国水土里ネットの第61回通常総会が、都市センターホテル（東京都千代田区平河町）において開催された。

西村徹副会長（本会々長）が挨拶を述べた後、伊東真英静岡県土連会長が議長に選任され議事に入った。

提出議案は平成29年度決算、平成30年度中間報告及び補正予算、平成31年度事業計画及び当初予算など全14議案が上程され、いずれも全会一致で可決承認された。

なお、第13号議案「役員を選任」において、副会長に義経賢二大分県土連会長が選任されたほか、新たに常務理事に加藤秀樹前全土連総務部長、理事に武山絵美愛媛大学大学院教授、尾田則幸北海道土連会長、三富佳一新潟県土連会長が選任された。

また、第14号議案として、第61回通常総会決議案が朗読され、「闘う土地改良」の旗印の下に、一致団結して農業農村整備を推進していくことを全会一致により承認し閉会した。



挨拶する西村全土連副会長

全国水土里ネット表彰式

3月26日、全国水土里ネット表彰式が、総会終了後にシェーンバツハ・サボー（東京都千代田区平河町）において開催され、本県からは以下の1団体、4個人が受賞した。

○ 第60回全国土地改良功労者等表彰

【金章】 吉原土地改良区

【個人】 小林 昶夫 辰巳用水土地改良区理事長
石川県土地改良事業団体連合会代表監事
原 潔 邑知瀧土地改良区事務局長
藤川 幸一 前 手取川七ヶ用水土地改良区事務局長
佐原 修造 石川県土地改良事業団体連合会設計課課長補佐



第3回理事会・監事会

2月20日に平成30年度第3回理事会が石川農林会館において開催され、平成30年度事業中間報告、第61回通常総会提出議案等について審議が行われ、いずれも原案どおり可決・承認された。なお、理事会の席上で、永年25年勤続表彰が行われ、事業部測量調査課の中橋光裕係長が西村会長から表彰状並びに記念品を授与された。

また、理事会に先立って2月13日には、第3回監事会が土地改良会館で開催され、平成30年度業務等についての中間監査が行われた。



換地計画実務研修



石川県換地センターは、1月31日、石川農林会館において平成30年度換地計画実務研修を開催した。この研修は、土地改良区体制強化事業の実施要綱、同要領により換地等技術向上に資することを目的として、換地事務に従事している換地技術者等を対象としている。

本年度は県、市町、土地改良区、県土連の職員合わせて28名が参加し、換地計画書作成実務に加え、未相続農地が事業推進の阻害要因となっていることから、金沢地方法務局より講師を招き長期相続登記未了土地の解消を目的とした省令の内容について知識を深めた。また、北陸農政局から土地改良法の一部を改正する法律の概要、石川県から換地手法の仕組みを中心とした換地理論及び共有地の代表者制についての講義が行われ、換地業務への理解を深めた。

研修カリキュラムは次のとおり。

研修内容	講師
長期相続登記等未了土地の解消作業について	金沢地方法務局不動産登記部門 登記官 馬場 茂
土地改良法等の一部改正について	北陸農政局農村振興部土地改良管理課 課長 柴田 和夫
換地理論について	石川県農林水産部農業基盤課 主事 北橋 康平
換地計画書作成実務	石川県土地改良事業団体連合会 課長 菱村 忠
土地改良換地の知識	石川県土地改良事業団体連合会 担当課長 高 明人

土地改良区の維持管理計画の 変更手続の簡素化について

農林水産省では、維持管理計画の変更手続の合理化を図る観点から、平成31年4月1日以降、土地改良区の組合員の同意省略の範囲を見直すこととしております。（下記参照）

これにより、土地改良区は、施行地域を変更する場合を除き、維持管理計画書の変更について組合員の同意徴集手続を省略することが可能となります。

今後、土地改良区において、維持管理計画の変更手続が適切に行われるよう取組をお願いします。

平成31年2月
農村振興局
土地改良企画課

維持管理計画の変更手続の見直し（同意省略の拡大）について

1 改正のポイント

維持管理計画の変更手続の合理化を図る観点から、土地改良区の維持管理計画の変更手続については、施行地域を変更する場合を除き、組合員の同意手続を省略し、総会又は総代会の議決により、都道府県知事の認可を受けることができるようにします。

2 改正の背景

土地改良区が維持管理計画の重要な部分を変更する場合には、組合員の2/3以上の同意を得る必要がありました。しかし、土地改良区の場合は、維持管理に関しては、総会又は総代会の議決を経ることで、直接又は間接に組合員の同意を得ていることから、組合員の意思確認手続が二重となっていました。

このため、土地改良区の維持管理計画の変更手続の合理化を図る観点から、維持管理計画を変更する場合（施行地域を変更する場合を除く。）に必要とされていた組合員の同意手続を省略できるよう省令等の改正を行います。

3 改正のスケジュール

平成31年4月1日施行

北陸農政局多面的機能発揮促進事業優良活動表彰で 県内から2団体が受賞

北陸農政局管内において、多面的機能支払及び中山間地域等直接支払に係る取組みで管内各県より推薦のあった他の模範となる活動や取組みを表彰する「北陸農政局多面的機能発揮促進事業優良活動表彰式」が、3月12日、北陸農政局において行われた。県内の受賞団体は、以下のとおり。

【県内の受賞団体】

＜多面的機能支払部門＞

かほく市農地・水・環境保全管理協定運営委員会（かほく市）

＜中山間地域等直接支払部門＞

河原山町集落協定（白山市）

○かほく市農地・水・環境保全

管理協定運営委員会

市内で活動する29集落のうち25集落が参加する広域組織。事務負担の軽減と参加集落の知識・経験を広域組織内で共有することで活動の維持・発展に繋げている。また、小学校、子供会等と連携した農業体験学習やひまわり畑作り、虫送り等、農村景観の形成や伝統文化の継承にも取り組んでいる。

○河原山町集落協定

今年度設立した営農組織を中心とした集落ぐるみの共同取組活動による営農体制を確立。

集落では、学生や都市住民をボランティアとして受け入れ、地元住民と共同で除草作業、獣害防止柵の設置を行っている。毎年秋の「河原山山里の市」では女性グループが地域特産品の柿の加工品販売やイノシシ、クマを使った鍋等を提供。都市農村交流に取り組んでいる。



かほく市農地・水・環境保全管理協定運営委員会



河原山町集落協定



石川県の受賞団体

河北潟干拓地で活動

●●● グリーン・アース農地・水・環境保全組織 ●●●

グリーン・アース農地・水・環境保全組織（事務局：河北潟干拓土地改良区）は、3月12日、干拓地農家や県、市町、本会の職員など107名の参加により、河北潟干拓地の一斉清掃を行った。参加者は、道路沿いに



収集されたゴミ

投棄された空き缶、ペットボトル等のほか大型家電等3.4トンのゴミを收拾し、干拓地の環境保全、美化に努めた。



多くの方の参加による植樹作業

また、3月16日には、干拓地湖東の防風林帯において、約100名の参加による植樹作業が行われ、石川フォレストサポーター会の指導でイチョウ、ムクゲ、平戸ツツジなど300本の苗木を植樹した。

本会内に「土地改良区体制強化支援PT（プロジェクトチーム）」を設置

平成31年4月1日に土地改良法の一部改正が施行され、各土地改良区においては、准組合員制度の創設など「組合員資格に関する措置」や総代会制度の見直し及び貸借対照表の作成・公表など「土地改良区の体制の改善に関する措置」が求められています。

このような中、今後、土地改良事業団体連合会による土地改良区への支援体制の強化を図るべく、本会内に「土地改良区体制強化支援PT（プロジェクトチーム）」を組織し、チーム長以下7名の職員を配属し対応することとしました。

つきましては、土地改良法改正に伴う下記に関するご相談などお気軽にお問い合わせ下さい。

1. 定款、規約等の改正準備に関する事
2. 資産評価に関する事
3. 複式簿記に関する事
4. 外部監査に関する事
5. その他、土地改良法の一部改正に伴う相談

【問合せ先】

土地改良区体制強化支援PT

チーム次長 吉田 (TEL 076-249-7181 FAX 076-249-6513)

「疏水のある風景」写真コンテスト2019

1 題 材

農業用水路などを含めた農村の景観や施設とともに生きる人々、生活の様子、疏水を活用した地域づくりなど。

2 応募方法

平成30年1月以降に撮影した未発表のもの、四つ切り又は四つ切りワイドのプリント

※応募票等詳細は、下記ホームページまで。

3 応募締切 令和2年1月10日(金)(当日消印有効)

4 ご応募・お問い合わせ先

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4

砂防会館別館4階

全国水土里ネット「疏水のある風景」写真コンテスト係

TEL 03(3234)5480

<http://www.inakajin.or.jp>

5 主催者等

主 催 全国水土里ネット(全国土地改良事業団体連合会)・
疏水ネットワーク

後 援 農林水産省



「風情豊かに川船流し」
(昨年度の最優秀賞)

本会新規採用職員を紹介



氏 名 細 山 亮

所 属 事業部
測量調査課

出身校 福井工業大学
建築土木工学科

◆抱負及び自己紹介

先輩方に教えてもらいながらも、ついていくことに精一杯ですが、懸命に業務に取り組んでいます。

大学生生活は福井県で4年間を過ごし、再び故郷の石川県に戻ってきましたが、自分が育った町は、自然と人の調和がとれた素敵な場所だと改めて感じました。自分の力が地域や人々の役に立てるように、多くの経験を積み重ねて成長していきたいと思っています。

◆趣味・特技等

趣味は主にゲームと友人との付き合いです。休日には、友人と一緒に県外に赴くことが多いです。1年で約10回は名古屋に行くことがあります。



氏 名 池 田 いづみ

所 属 総務部
総務課主事兼
企画管理課主事

出身校 仁愛大学
人間学部
コミュニケーション学科

◆抱負及び自己紹介

私は、地元での就職を強く望んでいたのですが、日々の業務で多くの地域との関わりを強く感じる事ができ、とてもうれしく思っています。毎日慣れないことばかりですが、先輩方に教えていただきながら、ひとつひとつ丁寧にこなしていけるようになりたいです。

◆趣味・特技等

趣味は、旅行です。旅行先は国内ばかりですが、これからも見知らぬ土地の空気を感じ、新しい発見ができればいいなと思っています。

人事異動

○農林水産省 農村振興局

平成31年4月1日付

			(氏名)	
農村政策部	農村計画課	農村政策推進室長	大 嶋	学 人
同	地域振興課	中山間地域・日本型直接支払室長	荻 野	憲 一
同	都市農村交流課	農泊推進室長	植 田	康 成
同	同	都市農業室長	難 波	良 多
整備部	水資源課	農業用水対策室長	山 田	美 紀
同	同	施設保全管理室長	細 井	和 夫

○北陸農政局

平成31年4月1日付

		(氏名)	
地方参事官	(新)	近 藤	浩
地方参事官		村 上	義 明
地方参事官(石川県担当)		平	哲 也

【石川県新体制】

平成31年4月1日

農林水産部	部 長	遠 藤 知 庸	
	参 事(農業・農業土木担当)	西 川 透	
	次 長(事務担当)	竹 内 政 則	
	次 長(農林業公社担当)	道 下 真 也	
農業基盤課	課 長	家 元 雅 夫	担当課長
	担当課長(里山振興担当)	臼 池 秀 紀	(事業監理担当) 橋 本 尚 之
農業政策課技術管理室	室 長	北 出 一 郎	担当課長 石 垣 広 男
南加賀農林総合事務所	所 長	米 田 保 宏	土地改良部長 川 崎 義 郎
石川農林総合事務所	所 長	前 川 久 義	土地改良部長 川 崎 智 之
県央農林総合事務所	所 長	梅 田 清 彰	土地改良部長 三 浦 正 幸
中能登農林総合事務所	所 長	古 西 広	土地改良部長 松 村 武 志
奥能登農林総合事務所	所 長	林 慎 吾	土地改良部長 入 田 清 一
羽咋農林事務所	所 長	鶴 見 正 樹	
大日川ダム管理事務所	所 長	木 下 進	

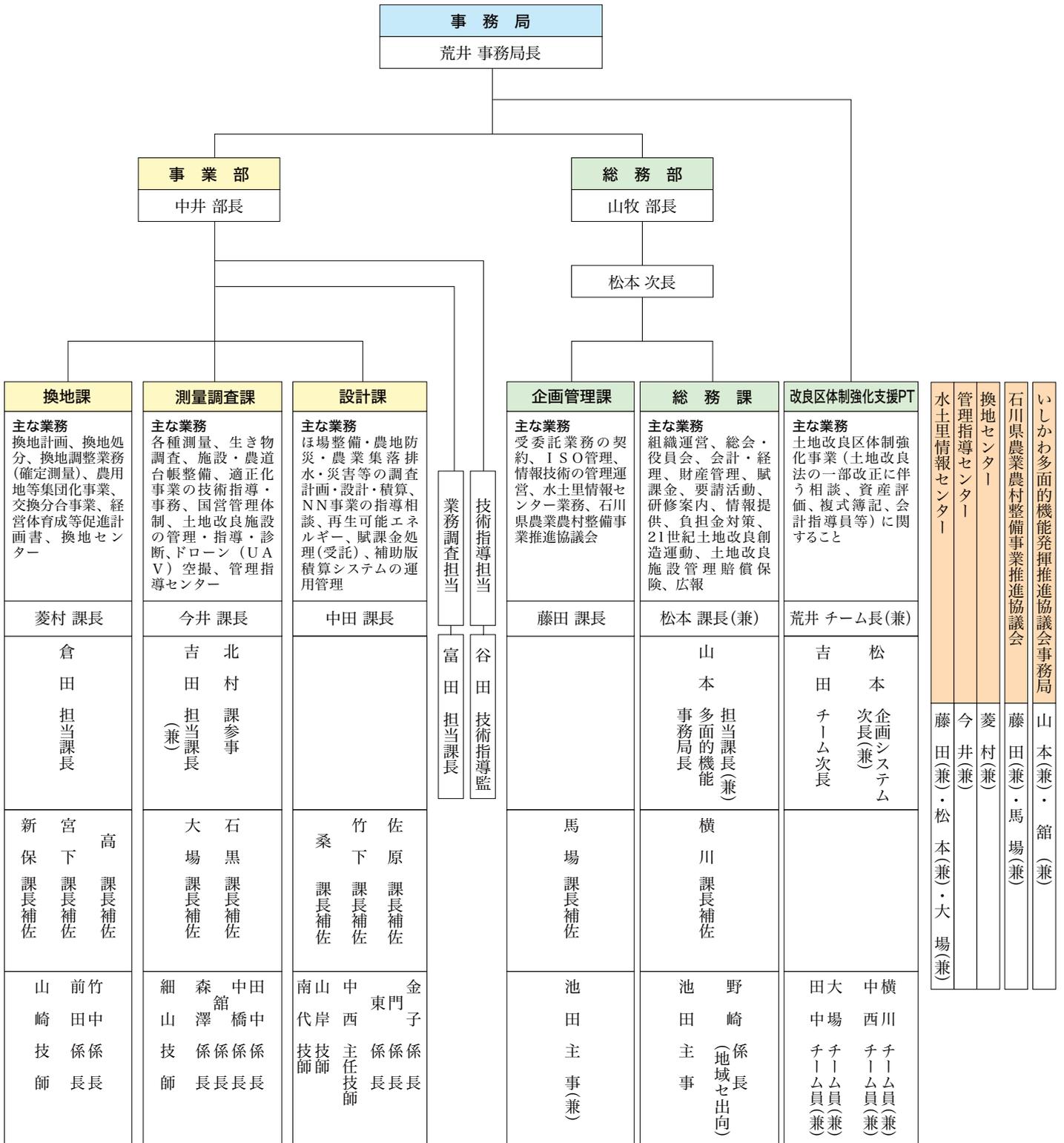
○石川県土地改良事業団体連合会

平成31年3月31日付

退 職	林 秀 樹	事業部測量調査課係長
退 職	山 本 成 都 子	総務部総務課課長補佐

平成31年度石川県土地改良事業団体連合会 事務局機構図

平成31年4月1日現在
職員数 40名



連 合 会 日 誌

1月

- 9日 都道府県水土里ネット事務責任者会議
(全国都市会館)
- 17日 全国標準積算システム利用団体連絡会幹事会
(フクラシア東京ステーション)
- 31日 換地計画実務研修 (農林会館)

2月

- 12日 石川県農業会議理事会 (地場産センター)
- 13日 平成30年度農業集落排水事業推進研修会
(TKP新橋カンファレンス)
- 同日 平成30年度第3回監事会 (土地改良会館)
- 18日 農業農村整備に関する説明会等 (地場産センター)
- 20日 平成30年度第3回理事会 (農林会館)
- 21日 河北潟沿岸地区管理体制整備推進協議会総会
(河北潟農業研修館)
- 同日 河北潟干拓地区管理体制整備推進協議会総会 (同上)
- 25日 平成30年度第3回地域環境資源センター理事会
(農業土木会館)
- 26日 農業農村整備広報会議ブロック代表事務責任者会議
(全国都市会館)
- 同日 都道府県水土里ネット事務責任者会議 (同上)

3月

- 4・5日 平成30年度北陸四県土連協議会事務責任者会議
(アートホテル上越)
- 5日 全国水土里ネット理事会 (砂防会館別館)
- 11日 石川県農業会議臨時総会 (地場産センター)
- 18日 第61回通常総会 (土地改良会館)
- 26日 全国水土里ネット第61回通常総会
(都市センターホテル)
- 同日 全国水土里ネット第60回功労者表彰
(シェーンバッハ・サポー)
- 同日 全国水土里情報活用促進会議通常総会
(砂防会館別館)
- 同日 第40回石川の農林漁業まつり第2回実行委員会
(県庁)
- 27日 宮竹用水地区管理体制整備推進協議会
(手取川宮竹用水土地改良区)
- 28日 平成30年度石川県農業活性化協議会第3回通常総会
(農業会館)



第42回全国土地改良大会 岐阜大会のご案内

- 大会式典等** 2019年10月16日(水)
- 会 場** 岐阜メモリアルセンター「で愛ドーム」(岐阜市)
- 事業視察** 2019年10月17日(木)
- 主 催** 全国土地改良事業団体連合会
岐阜県土地改良事業団体連合会

